

令和8年2月9日
部長会議資料

長野市耐震改修促進計画（案）の 市民意見等の募集（パブリックコメント）結果 及び計画（案）の決定について

建設部建築指導課

FEEL NAGANO, BE NATURAL

この街で、わたしらしく生きる。長野市

■ 意見等の募集概要

募集期間	令和7年12月1日（月）～ 令和8年1月5日（月）
計画(案)の閲覧場所	建築指導課、行政資料コーナー、支所窓口、市ホームページ
意見等の提出方法	閲覧場所へ直接持参、郵送又はFAX、電子申請、Eメール

■ 意見等の募集結果

意見等の提出件数 0件

長野市耐震改修促進計画（案）に対するパブリックコメントにおいて、意見・要望がありませんでした。

■ 今後のスケジュール

2月9日	(臨時) 部長会議	パブリックコメント結果報告・計画の決定について
2月16日	政策説明会	
3月10日	記者会見	
4月1日	長野市耐震改修促進計画	スタート

■ 主な意見等の概要

意見・要望	市の考え方
感震ブレーカーの補助を要望	次期計画に、「感震ブレーカーの周知啓発」を盛り込みました。補助制度については、今後研究してまいります。
地域公民館の耐震診断補助を要望	地域公民館の現状把握、意向調査等を踏まえて、耐震診断補助について今後検討してまいります。
耐震改修補助の補助額は今後も拡大を要望	能登半島地震をうけ、令和6,7年度と耐震改修補助を拡大してまいりましたが、令和7年度までに耐震診断を行い、改修補助を希望される方がいるため、令和9年度まで補助額を拡大する予定です。
耐震シェルターや耐震ベッドに対する支援、高齢で低所得の方への支援を要望	近年では、安価な工法の開発により、耐震シェルター等と同程度の予算で耐震改修ができる状況であることから、引き続き耐震改修に対して補助することで住宅の耐震化を促進してまいります。
目標95%の達成見込み	近年の住宅コストの上昇により住宅の建替えが減少しており、現状では目標値には届かないと想定されることから、引き続き耐震改修の補助や新たに除却の補助を行うことで目標の達成を目指してまいります。

【参考】耐震化の現状及び目標

耐震化率の目標 (現行計画・R7年度末)

- 住宅 95%
- 多数の者が利用する建築物 95%以上
- 市有施設 (災害拠点施設等) 区分Ⅰ～Ⅴ 100%
区分Ⅵ 95%
- 市営住宅等 100%

耐震化率の現状 (R7.4.1現在)

- 住宅 90.3%
- 多数の者が利用する建築物 91.1%
- 市有施設 (災害拠点施設等) 97.3%
- 市営住宅等 96.7%

耐震化率の目標 (R12年度末)

- 住宅 R2末目標 据置き 95%
- 多数の者が利用する建築物 R2末目標 据置き 全区分 95%
- 市有施設 (災害拠点施設等) R2末目標 据置き 区分Ⅰ～Ⅴ 100%
区分Ⅵ 95%
- 市営住宅等 R2末目標 据置き 100%

【参考】耐震化の現状及び目標（市有施設災害拠点施設等）

区分	用途	現行計画目標	R7.4現在	R12年度末計画目標
		I	災害対策本部 本庁舎、支所庁舎	100%
II	避難所 小中学校、社会体育館、公民館等	100%	99.6%	100% (目標据置)
III	震災団本部、方面本部 消防局、消防署	100% (目標達成済)	100%	目標達成済
IV	物資輸送拠点等 エムウェーブ、ホワイトリング等	100% (目標達成済)	100%	目標達成済
V	上記以外で多数の者が利用する災害拠点施設等 市民病院、老人福祉センター、保育園等	100%	98.6%	100% (目標据置)
VI	上記以外の社会福祉施設及び公民館等 非木造2階以上又は200㎡超の児童センター、公民館等	95%	88.8%	95% (目標据置)
計	災害拠点施設等 全体（I～VI）	I～V 100% VI 95%	97.3%	I～V 100% VI 95% （目標据置）